

会年会，横浜，2009年12月9～12日。

岡智一郎、横山勝、高木弘隆、本村和嗣、村上耕介、佐藤裕徳、脇田隆字、片山和彦。カリシウイルスプロテアーゼ catalytic triad 形成残基のポリプロテイン切断活性への重要性。第33回日本分子生物学会年会・第83回日本生化学会大会合同大会。2010年12月7～10日、神戸

岡智一郎、高木弘隆、遠矢幸伸、村上耕介、脇田隆字、片山和彦。ネコカリシウイルスの新規リバーシジェネティクス系の構築。第58回日本ウイルス学会学術集会、2010年11月7日～9日、徳島

岡智一郎：カリシウイルスの新知見。ウイルス性下痢症研究会第21回学術集会、東京、2009年10月24日。

岸田典子、徐紅、高下恵美、藤崎誠一郎、菅原裕美、伊東玲子、土井輝子、江島美穂、金南希、本村和嗣、佐藤彩、佐藤裕徳、網康至、須崎百合子、小口晃央、山崎秀司、藤田信之、小渕正次、氏家誠、田代真人、小田切孝人、全国地方衛生研究所 “2009/10 シーズンのインフルエンザ流行株と平成22年度のワクチン株” 第58回日本ウイルス学術集会 徳島 2010年11月7-9日

斎藤博之、東方美保、白土東子、田中智之：食品のノロウイルス検査に向けたパンソルビン・トラップ法の実用化の検討、第57回日本ウイルス学会学術集会、2009年10月、東京

斎藤博之、東方美保、岡智一郎、片山和彦、田中智之、野田衛。食品検体のノロウイルス検査のためのパンソルビン・トラップ法の開発と拡大適用。第58回日本ウイルス学会学術集会、2010年11月7日～9日、徳島

斎藤博之、東方美保、岡智一郎、片山和彦、田中智之、野田衛：食品検体のノロウイルス検査を目的としたパンソルビン・トラップ法の開発、第31回日本食品微生物学会学術総会、2010年11月、大津

本村和嗣 “ウイルス感染症の実態”，平成21年度下期協同組合中央接骨師会 学術講習会，講演 東京(2009. 12)

本村和嗣 “ゲノミクスと計算科学の手法に基づくノロウイルス進化の研究”，第58回 日本ウイルス学術集会 シンポジウム、徳島 2010年11月7-9日

本村和嗣 “ノロウイルスのゲノム組換えと抗原性変異”， 第 20 回 国立感染症研究所シンポジウム、シンポジウム、東京 2010 年 5 月 21 日

本村和嗣 “ノロウイルスのゲノム解析”， 第 1 回新興・再興感染症拠点ゲノムセミナー、講演、仙台 2010 年 5 月 31 日

本村和嗣，横山勝， 大出裕高，中村浩美，守宏美，岡智一郎，片山和彦，田中智之，神田忠仁，武田直和，佐藤裕徳，Norovirus Surveillance Group of Japan “ノロウイルス GII/4 ゲノムとキャプシド構造の自然界での進化”， 第 57 回 日本ウイルス学会総会，ワークショップ，東京(2009. 10)

本村和嗣，横山勝， 大出裕高，中村浩美，守宏美，岡智一郎，片山和彦，田中智之，神田忠仁，武田直和，佐藤裕徳，Norovirus Surveillance Group of Japan “下痢症ウイルスの生き残り戦略 ノロウイルス GII/4 の変異”， 第 21 回 下痢症研究会，特別企画，東京(2009. 10)

本村和嗣，横山勝，岡智一郎，中村浩美，守宏美，Hansman Grant，片山和彦，田中智之，真崎宏則，星野和彦，蒔本恭，秋山美穂，木村博一，神田忠仁，武田直和，佐藤裕徳，Norovirus Surveillance Group of Japan “ノロウイルスの免疫淘汰と周期的流行の分子機序”， 第 83 回 日本感染症学会総会，東京(2009. 4)

本村和嗣，横山勝， 岡智一郎，中村浩美，守宏美，片山和彦，田中智之，神田忠仁，武田直和，佐藤裕徳，Norovirus Surveillance Group of Japan “2006-2008 秋冬期までに流行したノロウイルス GII/4 株のゲノム解析”， 第 30 回，衛生微生物技術協議会，シンポジウム “ウイルス性下痢症”，大阪(2009. 7)

本村和嗣、野田衛、田中智之，Norovirus Surveillance Group of Japan “ノロウイルス GII/4 の生き残り戦略”， 第 84 回 日本感染症学会総会、ワークショップ、京都 2010 年 4 月 5-6 日

李 天成，宮村 達男 武田 直和，脇田 隆字。培養細胞を用いた E 型肝炎ウイルスの安定性の検討。日本ウイルス学会，第 57 回学術集会 2009 年 10 月 東京

李 天成，片野 晴隆，片岡 紀代，中村 智之，永田 典代，宮村 達男，佐多徹 太郎，脇田 隆字，鈴木 哲朗。メルケル細胞ポリオーマウイルス (MCV) 様粒子の作製およびその応用。日本ウイルス学会，第 57 回学術集会 2009 年 10 月 東京

李 天成、方 苓、 王 澤均、 宋士利 片岡 紀代、鈴木 哲朗、脇田 隆字。
ヒトボカウイルス様粒子の作製およびその応用。日本ウイルス学会、第 58 回学術集
会 2010 年 11 月 徳島

李 天成、方苓、片岡 紀代、宮村 達男 脇田 隆字。日本のブタから分離した
ブタエンテロウイルス 8 型の解析。日本ウイルス学会、第 58 回学術集会 2010 年 10
月 徳島

李天成、方苓、網康至、須崎百合子、武田直和、脇田隆字。不活化 E 型肝炎ワクチ
ンの検討。日本ウイルス学会、第 58 回学術集会 2010 年 11 月 徳島

村上耕介、岡智一郎、脇田隆字、松田幹、片山和彦 ノロウイルスのヒト腸管由来
培養細胞への結合様式 第 33 回日本分子生物学会年会・第 83 回日本生化学会大会
合同大会 2010 年 12 月 7～10 日、神戸

村上耕介、岡智一郎、脇田隆字、松田幹、片山和彦 ノロウイルスのヒト腸管由来
細胞への結合様式の解析 第 58 回日本ウイルス学会学術集会、2010 年 11 月 7 日～9
日、徳島

東方美保、斎藤博之、白土東子、田中智之、野田 衛「食品検体のノロウイルス検
査に向けたパンソルビン・トラップ法の開発」衛生微生物技術協議会・第 30 回研究
会、2009 年 7 月、大阪

東方美保、斎藤博之、白土東子、田中智之、野田衛：パンソルビン・トラップ法に
より汚染食品から濃縮回収したノロウイルスの遺伝子検出条件の検討、第 57 回日本
ウイルス学会学術集会、東京都、2009 年 10 月、

染谷雄一、白土東子、武田直和、脇田隆字「ノロウイルス様中空粒子の大きさに影
響を及ぼすアミノ酸残基置換」第 57 回日本ウイルス学会学術集会、2009 年 10 月、
東京

森 功次、秋場哲哉、林 志直、白澤 浩、永野美由紀、田中達也、保坂三継、甲
斐明美：急性胃腸炎事例における real-time PCR 法を用いたウイルスの迅速検索に
ついて、第 57 回日本ウイルス学会学術集会、東京、2009 年 10 月 25 日～27 日

森山正樹、赤澤大輔、横川 寛、中村紀子、鈴木哲朗、石井孝司、脇田隆字：培養
細胞由来 HCV 粒子ワクチンの免疫誘導能と最適アジュバントの検討、第 14 回日本
ワクチン学会、平成 22 年 12 月、東京

植木 洋, 高橋由理, 阿部美和, 佐藤由紀, 菅原優子, 沖村容子, 岡智一郎, 片山和彦, 野田 衛, 真砂佳史, 大村達夫: カキを用いたサポウウイルスの環境調査, 第18回衛生工学シンポジウム, 札幌市, 7/1 (2010)

横山 勝, 岡智一郎, 片山和彦, 遠矢幸伸, 神田忠仁, 武田直和, 佐藤裕徳. マウスとヒトのノロウイルスの酵素の構造類似性. 第57回日本ウイルス学会学術集会, 東京, 2009年10月.

浅野有香, 村上耕介, 鈴木さやか, 灘野大太, 宇理須厚雄, 岡智一郎, 片山和彦, 松田幹 「母乳に含まれるヒトノロウイルス感染抑制因子の探索」 日本農芸化学会中部支部第159回例会 2010年10月30日 名古屋

清原知子, 石井孝司, 脇田隆字: B型肝炎ワクチンの *in vitro* 試験: Inhibition Assay, 第14回日本ワクチン学会, 平成22年12月, 東京

熊谷安希子, 久保田智巳, 伊藤浩美, 成松 久, 脇田隆字, 石井孝司, 染谷雄一, 白土東子 「X線結晶構造解析によるノロウイルスと血液型抗原の結合解析」 第29回日本糖質学会年会, 2009年9月, 岐阜

熊谷安希子, 久保田智巳, 伊藤浩美, 成松久, 石井孝司, 染谷雄一, 脇田隆字, 白土東子 「X線結晶構造解析によるノロウイルスと血液型抗原の結合解析」 第57回日本ウイルス学会学術集会, 2009年10月, 東京

片山和彦, 岡智一郎, 脇田隆字 ノロウイルスリバーシジェネティックシステムのノロウイルスプロテアーゼを利用した制御 第57回日本ウイルス学会学術集会, 東京, 2009年10月25~27日.

片山和彦, 岡智一郎, 高木弘隆, 遠矢幸伸, 脇田隆字 マウスノロウイルスの複製機構の解析 第57回日本ウイルス学会学術集会, 東京, 2009年10月25~27日.

田中智之, 本村和嗣, 内野清子, 三好達也, 松尾光子, 西口智子, 佐藤浩徳, 吉田永祥 “食中毒事例におけるノロウイルス重感染のウイルス遺伝子学的解析” 第31回日本食品微生物学会学術集会 2010年11月11-12

田中智之, 本村和嗣 “ノロウイルス”, 第51回 日本臨床ウイルス学会、シンポジウム、香川 2010年6月19-20日

田村務, 西川眞, 三好龍也, 田中智之, 武田直和, 鈴木宏: GII.4 ノロウイルスの新変異株[Apeeldoorn 317/2007/NL]に近縁なノロウイルスの検出動向. 第57回日本ウイルス学会学術集会 2009年11月 東京都

白土東子, 熊谷安希子, 伊藤浩美, 古川早苗, 成松 久, 石井孝司, 染谷雄一, 脇田隆宇, 久保田智巳: X線結晶構造解析によるノロウイルスと血液型抗原の結合解析, 第58回日本ウイルス学会, 平成22年11月, 徳島

石井 孝司, 吉崎 佐矢香, 杉山 奈央, 加藤 孝宣, 李 天成, 武田 直和, 脇田 隆宇: E型肝炎ウイルスの感染性を規定する宿主側因子の探索第58回日本ウイルス学会学術集会. 2010年11月, 徳島

石井孝司, 清原知子, 吉崎佐矢香, 脇田隆宇, 島田智恵, 中村奈緒美, 多田有希, 野田 衛: 2010年に日本で多発したA型肝炎の分子疫学的解析, 第58回日本ウイルス学会, 平成22年11月, 徳島

福田伸治, 重本直樹, 谷澤由枝, 高尾信一: 8流行シーズンにノロウイルス集団感染事例から検出した遺伝子型 GII.4. 第57回日本ウイルス学会学術集会 2009年10月 東京

篠原美千代, 内田和江, 島田慎一, 富岡恭子, 鈴木典子, 峯岸俊貴, 河橋幸恵, 大橋典男: 非晶性リン酸カルシウム微粒子を用いた食品からのウイルス回収法の構築, 第58回日本ウイルス学会学術集会, 2010年11月, 徳島

落合 晋, 石古 博昭, 李天成. イムノクロマト法による抗 Hpatitis E virus 抗体の測定. 日本ウイルス学会, 第57回学術集会 2009年10月 東京

藤井まや, 小船順子, 大和真一, 望月利彦, 吉田徹也, 嘔吐物中のノロウイルスの定量および感染源としての嘔吐物の重要性, 平成20年度日本獣医師会学会年次大会, 盛岡市, 2009年

藤原範子, 安達啓一, 水谷絵美, 伊藤 雅, 安井善宏, 小林慎一, 山下照夫, 藤浦明, 皆川洋子: 愛知県におけるノロウイルスの検出状況. 第58回日本ウイルス学会学術集会, 2010.11, 徳島市

谷澤由枝, 桑山勝, 重本直樹, 山田裕, 大原祥子, 福田伸治: 蛍光 Multiplex PCR法を用いた食中毒起因微生物の包括的検出法. 第31回日本食品微生物学会学術集会, 2010年11月, 滋賀県大津市

重本直樹，福田伸治，谷澤由枝：2004/05-2009/10 年におけるノロウイルス集団発生事例から検出されたウイルスの遺伝子型流行状況. 第 80 回感染症学会西日本地方会学術集会，2010 年 11 月，愛媛県松山市

野田衛，入谷展弘，中田恵子，斎藤博之，田中忍，西川 篤，北堀吉映，三谷亜里子，三瀬敬治，山下和予，岡智一郎，片山和彦，岡部信彦：関西で同時多発的に発生したノロウイルス食中毒事例の解析，第 58 回日本ウイルス学会，徳島 (2010. 11. 7-9)

野田衛，片山和彦，石井孝司，岡智一郎，多田有希，山下和予，三瀬敬治，吉澄志磨，植木洋，林志直，山崎匠子，小原真弓，吉田徹也，小林慎一，中田恵子，入谷展弘，三好龍也，阿部勝彦，山下育孝，糸数清正，岡部信彦：塩基配列情報共有化の食品媒介ウイルス感染症の疫学調査への応用，第 31 回日本食品微生物学会，大津 (2010. 11. 11-12)

野田衛，阿部勝彦，吉澄志磨，植木洋，庄司美加，大金映子，坂野智恵子，古屋由美子，足立聡，滝澤剛則，中村一哉，左近(田中)直美，中田恵子，入谷展弘，福田伸治，松本知美，岡本玲子，大塚有加，山下育孝，西尾治：コラボスタディによるカキからのウイルス検出法の評価と課題，第 98 回日本食品衛生学会，函館市，2009 年 10 月

鈴木亮介、斎藤憲司、赤澤大輔、石井孝司、松浦善治、脇田隆字、鈴木哲朗：C 型肝炎ウイルスの trans-packaging 型粒子を用いた感染機構の解析、第 58 回日本ウイルス学会、平成 22 年 11 月、徳島

青木紀子、青木里美、山下育孝、土井光徳、野田 衛：愛媛県において 2009/2010 シーズンに検出されたノロウイルス GII/4 の分子疫学的解析. 第 58 回日本ウイルス学会学術集会. 徳島、2010 年 11 月

高下恵美、江島美穂、藤崎誠一郎、金南希、岸田典子、徐紅、菅原裕美、伊東玲子、土井輝子、本村和嗣、佐藤彩、佐藤裕徳、氏家誠、小渕正次、田代真人、小田切孝人、全国地方衛生研究所 “2009/10 シーズンにおける抗インフルエンザ薬剤耐性 pandemic A/H1N1 株の検出と新規薬剤ペラミビルに対する交叉耐性” 第 58 回 日本ウイルス学術集会 徳島 2010 年 11 月 7-9 日

高木弘隆，遠矢幸伸，片山和彦，岡智一郎，杉山和良 マウスノロウイルス (MNV) のエタノール感受性と粒子，遺伝子への影響についての検討 第 57 回日本ウイルス

学会学術集会，東京，2009年10月25～27日。

高木弘隆、北島正章、遠矢幸伸、岡智一郎、片山浩之、片山和彦、杉山和良。マウスノロウイルス(MNV)のマウス由来培養細胞での増殖性についての検討。第58回日本ウイルス学会学術集会、2010年11月7日～9日、徳島

高橋知子，高橋朱実，高橋雅輝，蛇口哲夫。下水処理におけるノロウイルスの挙動について。第44回日本水環境学会。福岡市，2010年3月

高橋知子，高橋雅輝，高橋朱実，齋藤幸一，蛇口哲夫。水系におけるNVの挙動とリスク低減に関する研究。第63回日本細菌学会。東北支部総会，盛岡市，2009年8月

